

成田市文化財審議委員会会議録（平成29年度 第2回）

1 開催日時 平成29年7月20日（木） 午前10時から午前12時まで

2 開催場所 成田市花崎町760番地
成田市役所 5階 503会議室

3 出席者

（委員）小倉 博委員長、木村 修副委員長、飯嶋 治通委員、宮下 陽祐委員、
吉岡 秀樹委員、永嶋 千鳥委員、高木 博彦委員、白井 久美子委員
（事務局）関川教育長、宮崎部長、神山参事、田中生涯学習課課長、
寺里係長、黒沢副主査、寺内副主査、井出主事

4 議題

4-1. 諮問

成田市指定文化財の指定について

平成29年3月7日付で県指定の除外となった楽満寺の算額絵馬1点について、一旦指定を解除し新たに指定することを諮問した。結果として、種別を「有形民俗文化財」から「歴史資料」へ、名称を「算額絵馬」から「算額」へ変更し、新たに指定することで決定した。

4-2. 報告

4-2-1 平成29年度文化財関係事業予算について

概要

文化財に関する経費、埋蔵文化財調査事業、文化財保護啓発事業、文化財等維持管理事業、下総歴史民俗資料館管理運営事業、三里塚御料牧場記念館管理運営事業についてそれぞれ29年度予算、28年度予算、比較増減、内容について報告した（別添資料参照）。

質疑応答

今まで有形民俗文化財として登録されてきたが、算額のみで「民俗」といえるのか。
→名称を「算額」とし、種別を「歴史資料」する。

名称に「楽満寺」と表記するのか

→登録する際は「所有者 楽満寺」という項目を設け、名称は「算額」とする。「明治19年奉納」は備考欄に記入。

4-2-2 埋蔵文化財の照会状況について

概要

平成29年3月～6月の埋蔵文化財の照会件数は民間・公共事業合わせて62件であり、内22件は埋蔵文化財の有回答を通知した（別添資料参照）。

4-2-3 平成29年度の発掘調査について

概要

成田市教育委員会で行った発掘調査2件、千葉県教育振興財団が行った圏央道関連の発掘調査2件、今後行う予定の発掘調査1件、印旛郡市文化財センターによる発掘調査2件、計7件の概要について報告した（別添資料参照）。

4-2-4 その他

概要

- ・市指定天然記念物「船形のオオシイ」の倒壊について

平成29年6月24日(土)に倒壊したとの連絡を受けた「船形のオオシイ」の現況と今後の取扱いについて報告した。

吉岡委員による補足説明。市指定は解除とする方向で進めていく。

質疑応答

1年に1回、もしくは2年に1回は点検したほうが良いと思う。

倒壊した木の処理はどうするのか。管理者が全部負担することになると、今後天然記念物として指定する際に受けてくれない可能性がある。

→現在、地元の方と調整中である。進展があったら次回の審議会で報告する。

現在はどのような状況か。

→他の樹木、建物に影響はなく、これ以上の倒壊はないと思われるので倒れたままの状態にしてある。

- ・「下総御料牧場の記憶」展示報告

概要

平成29年6月3日～6月25日に成田市文化芸術センターにおいて開催された企画展「下総御料牧場の記憶」について報告した。

質疑応答

企画展の記録は取っていないのか

→展示した写真は複写してある。

- ・成田市、井田市友好都市15周年を記念して韓国で企画展を行う。

概要

期間は平成29年9月26日～平成30年2月7日。

質疑応答

成田市でも開催するのか。

→20周年の際、成田市で開催してみてもどうかという話は出ている。生涯学習課ではなく、文化国際課国際交流室が国際交流の一環として受けられるか検討中である。もし受けられるとなれば成田市でも開催したいが、展示する場所を検討しなければならない。

5 傍聴者

なし

6 次回開催日時（予定）

未定